

FM79.7MHz 京都三条ラジオカフェ
第 161 回 番組審議会

開催日時：2024 年 4 月 25 日（木）10：30～11：30
会場：ラジオカフェ事務所、Zoom 併用
委員：岡田芳宏、岡田真彰、隅井美沙子、中村正、林田陽子
欠席：岡本卓也、ジェフ・バーグランド
事務局：西村遥加

ゲスト：「KYOTO SOCIAL WAVE」<https://radiocafe.jp/200310001/>

毎週金曜日 15:00-15:30（30 分番組）

制作者：きょうと NPO センター、京都三条ラジオカフェ、近畿労働金庫

■番組趣旨と、2024 年 4 月 5 日の放送回を聴いて審議に入った

【番組趣旨】

ラジオカフェ開局の 2003 年以來からの番組「KYOTO HAPPY NPO」を前身として、地域・社会課題に向き合う人々をゲストにお呼びして、具体的な活動や思いを語っていただく 30 分。リニューアル後は NPO や市民活動だけでなくソーシャルな活動をしている人々をゲストに迎える。

【2024 年 4 月 5 日放送回を聴いての意見・感想】

- ・なぜ「ソーシャル」なのかという説明が欲しい。定義の広い言葉である「ソーシャル」をゲストの言葉を通して深めていく方がいい。
- ・（学生が参加したことで）フットワークが軽くていいなと思った。急な出演となった場合は経緯を説明するとリスナーの違和感がなくなると思う。
- ・NPO や市民活動に接点がない人たちにとってもハードル低く聴くことができると感じた。
- ・番組の雰囲気は自然体で明るく聴きやすい。
- ・今回の放送では「アート」という言葉が出てきたが、どの文脈で使っている言葉で、関連する取り組みはどういった解釈であるかを紐解くとより深い内容になる。
- ・イベント案内や場所の案内をする際、対象に呼びかけて参加感を引き出すといい。
- ・番組の内容が深いと感じた。ながらで聴くより聴き込む番組。しかし、こういった番組も必要。新しい知識を知れるという点で刺激になった。
- ・有益なテーマだと思った。個人が感じる社会課題意識とゲストの活動が結びつき、これから活動しようとしている中で参考になった。番組を通して知れて良かった。
- ・活動と個人の背景のつながりを引き出せると、リスナーも引き出されると思う。
- ・番組がリスナーの行動力・想像力を引き出す舞台装置になるといい。

この審議会の議事録は 2024 年 4 月 25 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2024 年 4 月 25 日に WEB サイトで公開し、閲覧できるようにした。